

カナダ、9月からの新学年

	ブリティッシュコロンビア州	アルバータ州	マニトバ州	オンタリオ州	ノバスコシア州
学校開始:	8月26日に発表予定	安全対策の上学校開始も、オンライン学習などもサポート。	9月8日から新たなガイドラインに従って学校開始予定。	9月から学校開始予定だが、クラススケジュールや1クラスの人数は地区や学校により制限される。	州教育長官は9月から従来通りの授業開始を考えているが、コロナウィルス第二波に備えている。
学校開始日:	9月8日から9月10日に変更	9月からはすべての学校において通常の授業開始を予定。新たなアウトブレイクがあった場合対策がとられる。1クラスの人数は20人にする。	高校生は教室での授業の他、オンライン学習も予定されている。	多くの高校では通常通りに授業開始。感染者数が多い24の学区ではクラスでの授業は半分になり、残りは家で課題に取り組むことになる。	9月8日に予定通り開始することを目指している。
新たな仕組み:	生徒間の接触を抑えるため「ラーニンググループ制」を導入。小学生は最大60人、高校生は最大120人に制限	可能な限りクラスより生徒をグループ分けし、他の生徒とのコンタクトを減らす	フィジカルディスタンスを保てない場合は生徒を最大75人のグループに分け、他の生徒とのコンタクトを減らす。教室の机は1メートル間隔で配置。	感染者数が多い地区ではクラスの最大人数は15人になる。家族の希望で学校へ行かない場合は学校区はオンライン授業を用意しなければならない。	生徒たちは分けられる他、グループで行動するよう求められる。
フィジカルディスタンス:	ラーニンググループ内でのフィジカルディスタンスは不要だが、接触を抑え、グループ外ではフィジカルディスタンスが必要	可能な限りこれを保つ。教室では生徒間の距離をとるため、配置換えする	生徒には可能な範囲で2メートルのフィジカルディスタンスを求め。不可能な場合は障壁導入も検討。教室での距離を保つためのスペースを確保予定。	教育長官は生徒間の距離を1メートル保つことが目的と言っているが、ガイドの案内では「できるだけ距離を置くように」と説明されている。	可能な限り2メートルのフィジカルディスタンスを取るよう期待されている。レクチャールームは机ごとの距離を保つ工夫がされる。
マスク:	生徒と教職員には学校内でのマスク着用は求められていないが、個人の選択であることを尊重	州が各生徒に2枚の再利用可能なマスクを配布予定。学校内の廊下を含む共用スペースやバス利用時に、生徒にはマスク着用を求め。教職員はフィジカルディスタンスを確保できない場所でのマスク着用を求め。	バス利用時は全員にマスク着用を求め。それ以外の時期も着用をすすめる。	4年生以上の生徒はマスク着用が義務付けられる。教職員にはマスク着用が期待されている。	生徒には生徒間の距離が2メートル以上保たれ、生徒が同じ方向を向いて着席の場合を除き、マスク着用が求められる。廊下や共用スペースでは2メートルの距離を保てない場合、マスク着用が求められる。
新たなこと:	休憩、昼食、クラスの移動などを減らし、生徒に新鮮な空気に触れる時間を作る	州政府は各学校に「生徒がものを共有・共同利用しないポリシー」導入と、生徒が必要なものを各自用意するよう呼びかけている。クラス、ランチ、休憩時間などが重ならないようにする。	混雑を避けるため昼休みと休憩時間はグループ分けで実施。多くのクラスで生徒は教室に残り、教員が移動する。	いくつかの学区では生徒ごとに登校日が事前に決められる。学校により家族がどうかにかかわらず学校訪問の制限や禁止することがある。休憩時間に手を洗えるよう時間が工夫される。	当面の間、学校に入るのは生徒と教職員のみとなる。可能な場合教員はクラスを外で実施することを求められる。生徒は自分のコンピュータが必要。建物内の吸排気システムは正常な稼働がチェックされる。
通学:	生徒にはバスでの通学時にマスクの着用を求め	家族にはできれば送迎をお願いする。バス利用の生徒は常に同じ座席を利用してもらう。	生徒だけでなくバスドライバーもマスク着用が求められる。可能な場合は家族は送迎する。	学区により1座席に1人以上の生徒が割り振られる。距離の保持が難しい場合はマスク着用が求められる。	スクールバスで通学する生徒にはマスク着用が求められる。
その他:					予備の案：新学年開始後にアウトブレイクが発生した場合、ブレンド授業となり、クラスサイズが抑えられ、家での学習が導入される。

* ブレンド授業： 教室での授業とオンラインまたはeメールによる課題の組み合わせ授業のこと